



取り付け完了後、この「取付説明書」をお客様にお渡しください。

安全上のご注意

- 安全のため、取り付け・結線作業の前に以下のご注意とこの「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業してください。
- お読みになった後はいつでも見られる所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

絵表示について
この取付説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この絵表示の記載事項を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。	注意 この絵表示の記載事項を守らないと、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがあります。
---	--

この記号は、注意(警告を含む)をしなければならない内容です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。
この記号は、禁止(やってはいけないこと)する内容です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
この記号は、必ず行っていただきたい内容です。

作業をはじめる前に

警告 ●取り付ける車のバッテリー電圧を確認する… 本機はDC12V車専用です。大型トラックや寒冷地仕様ディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災や故障などの原因となります。	
●配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルをはずす… ショート事故による感電や、けがの原因となります。	

取付場所について

警告 ●エアバッグ装着車に取り付ける場合は、システムの作動に影響する位置には絶対に取り付けない… エアバッグが正常に作動しないと、万一のとき、事故やケガの原因となります。	
●本機を次のような場所に取り付けない… 前方の視界を妨げる場所/シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所/同乗者に危険を及ぼす場所/エアバッグシステムの作動に影響する場所 運転操作を妨げたり、はずれたりして、ケガや交通事故の原因となります。	

注意 ●雨が吹き込むところなど水のかかるところや、湿気・ほこりの多いところへは取り付けない… 本機に水や湿気、ほこりが混入すると、発火や発煙の原因となります。	
●振動の多いところなど、しっかりと固定できないところへは取り付けない… はずれて、ケガや事故の原因となることがあります。	
●直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところ、また本機の通風穴や放熱部をふさぐ場所に取り付けない… 本機内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。	
●アンテナを取り付ける場合は、アンテナのエレメントが車幅からはみ出さない場所、また車の前後からはみ出さない場所に取り付ける… 歩行者などに接触して事故の原因となることがあります。	

取り付けの注意

警告 ●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認のうえ、これらと干渉や接触することがないように注意する… パイプ類などの破損により、火災や故障などの原因となります。	
---	--

特長 地上デジタル放送に対応!
地上デジタル放送の受信エリア内であれば、アナログ放送のようなゴーストなどを気にすることなく、繊細で美しい映像を楽しめます。ワンセグ放送にも対応しているのより広いエリアで地上デジタル放送が楽しめます。
仕様

●本体	
使用電源	DC12V
消費電力	1.7A
使用温度範囲	-5~+60℃
保存温度範囲	-20~+80℃
受信可能放送	地上デジタル放送
受信チャンネル	UHF13~62ch
接続端子	地上デジタルTVアンテナ入力：-75dBm~-20dBm、75Ω コンポーネント映像出力端子：D1映像 (Y:1.0V [p-p], 75Ω Pb/Pr:0.7V [p-p], 75Ω)
電源端子(4ピンコネクター)	
専用端子(14ピンコネクター)	
外形寸法	231(W)×39(H)×181(D)mm(突起部を除く)
質量	1.58kg

●リモコン	
送信方式	赤外線方式
電源	DC3V(CR2025×1)
外形寸法	52(W)×133(H)×11(D)mm(突起部を除く)
質量	約52g(電池含む)

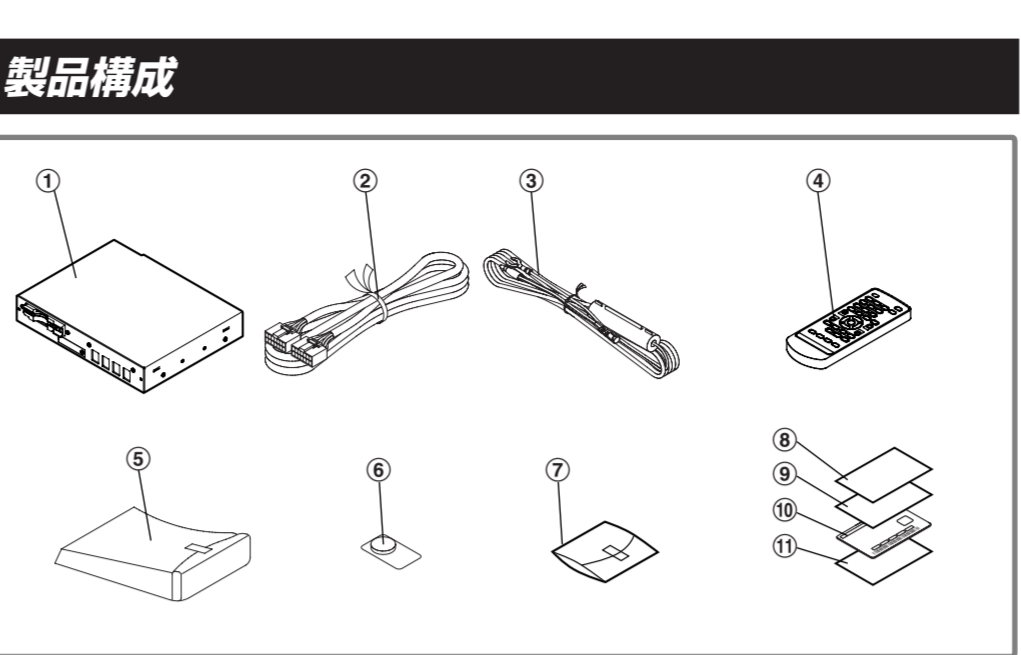
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

注意 ●必ず付属の部品を指定通り使用する… 指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずにはずれたりして、事故や故障の原因となることがあります。	
●車体に穴を開けて機器の取り付け、あるいはコードの配線を行ったときは、開けた穴のすき間やコードとのすき間をシリコン接着剤で密封する… 排気ガスや水などがすき間から室内に浸入して、事故などの原因となることがあります。	
●車体のボルトやナットを使用して本機を取り付ける場合は、ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガンリントankなどの重要保安部品は絶対に使用しない… これらを使用すると、制動不能や故障、発火の原因となることがあります。	
●車体のビスを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締めつける… ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。	

結線の注意

警告 ●コード類は、取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく… ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくこと、事故の原因となります。	
●接続コード類の配線は、高熱部を避けて行う… コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。特にエンジンルーム内の配線には注意してください。	
●エアバッグシステム装着車に接続コード類の配線をする場合は、システムの作動に影響する場所に配線しない… エアバッグが正常に作動しないと、万一のとき、事故やケガの原因となります。	

注意 ●正規の接続をする… 誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。	
●車体に穴を開けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用する… 開口部とコード類との接触により、すり切れてショートし、事故や火災の原因となります。	
●コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する… コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。	
●車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線を挟みこまない… 断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。	
●各ユニットにコード(ケーブル)を接続する時、または外す時は、必ず車のエンジンを切りACC OFFの状態で行う… ショートによる感電やケガ、または故障の原因となります。	



① TVチューナー本体	1	⑦ 付属品袋	1
② ナビゲーション接続コード	1	⑧ TVチューナー取付説明書(本書)	1
③ 電源コード	1	⑨ アンテナ取付説明書	1
④ リモコン	1	⑩ B-CASカード	1
⑤ フィルムアンテナ	1式*1	⑪ 保証書	1*2
⑥ リモコン用電池	1		

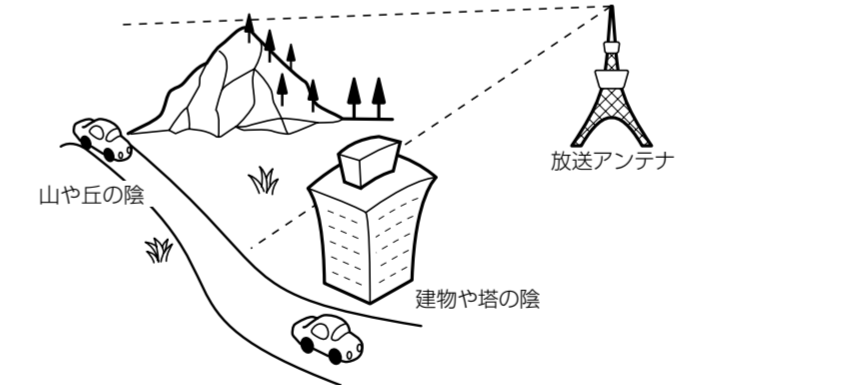
- *1 フィルムアンテナの製品構成については、同梱のアンテナ取付説明書をご覧ください。
- *2 AV-Navisystemとのパッケージ商品には同梱されません。別途パッケージ商品として保証書が同梱されています。

⑦ 付属品袋内容一覧		
1	1. 取付ブラケット	2
2	2. カヌークリップ	4
3	3. 取付ビス(φ4×6)	4

取り扱い上のご注意

テレビ放送の受信について

- テレビ放送を受信する場合、家庭用のテレビアンテナは最適な向きに固定できますが、車は移動するため、建物や山などの障害物に影響されて、電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。
- 放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。
- またUHF放送局や地方局は、放送電波の出力が小さいため、数kmの移動で受信状態が悪くなることがあります。
- 電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。



リモコン用電池について

- 指定電池以外は使用しないでください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚染する原因となることがあります。
- 電池をリモコン内に挿入する場合、極性(プラス端子・マイナス端子)に注意し指示通りに入れてください。
間違えると電池の破裂や液漏れにより、ケガや周囲を汚染する原因となることがあります。
- 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 電池は、金属製のボールペン、ネックレス、コインなどと一緒に携帯または保管しないでください。
電池のプラス端子・マイナス端子間がショートし、電池の破裂・液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 使用済みの電池は定められた場所に廃棄してください。

リモコンについて

- リモコンは、直射日光が当たる場所に長時間放置しないでください。高温によりリモコンが故障する恐れがあります。長時間リモコンを使用しないときは、グローブボックスなど直射日光が当たらない場所に保管してください。

リモコンの準備

電池の入れかた

- 1 リモコンを裏返し、ふたを矢印の方向に引き出す
- 2 電池(CR2025)の刻印面を上にして、挿入ガイド部にセットする
- 3 セットした電池を押しながら、矢印方向に挿入する
- 4 「カチッ」と音がするまで、ふたを押し込む

警告 ●リモコンを放置しないでください。 停車したときやカーブを曲がるときに、リモコンが足元に転がり、ブレーキペダルなどの下に入り込むと運転の妨げとなり交通事故の原因となります。
●事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管してください。 万一、お子さまが飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

注意 使用を誤ると、電池の破裂や液漏れにより、ケガや火災、周囲を汚染する原因となるので、以下の注意事項をお守りください。 ●指定電池以外は使用しない。 ●電池を交換するときは、極性の向きを間違えないように正しく入れる。 ●電池を加熱したり、火や水の中に入れてはいけません。また、分解しないでください。 ●使用済みの電池は、定められた場所に廃棄する。 ●リモコンは直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する。
--

B-CASカードについて

- B-CASカードを折り曲げたり、濡らしたり、大きな衝撃を加えたりしないでください。衝撃などが加わるとB-CASカードが故障する恐れがあります。
- B-CASカードのIC(集積回路)部は触らないでください。IC部に触れるとB-CASカードが故障する恐れがあります。
- B-CASカードを直射日光に当たるところに長時間放置しないでください。高温によりB-CASカードが故障する恐れがあります。
- B-CASカードを磁石の近くやテレビの上など、磁気がある場所に放置しないでください。磁気によりB-CASカードが故障する恐れがあります。

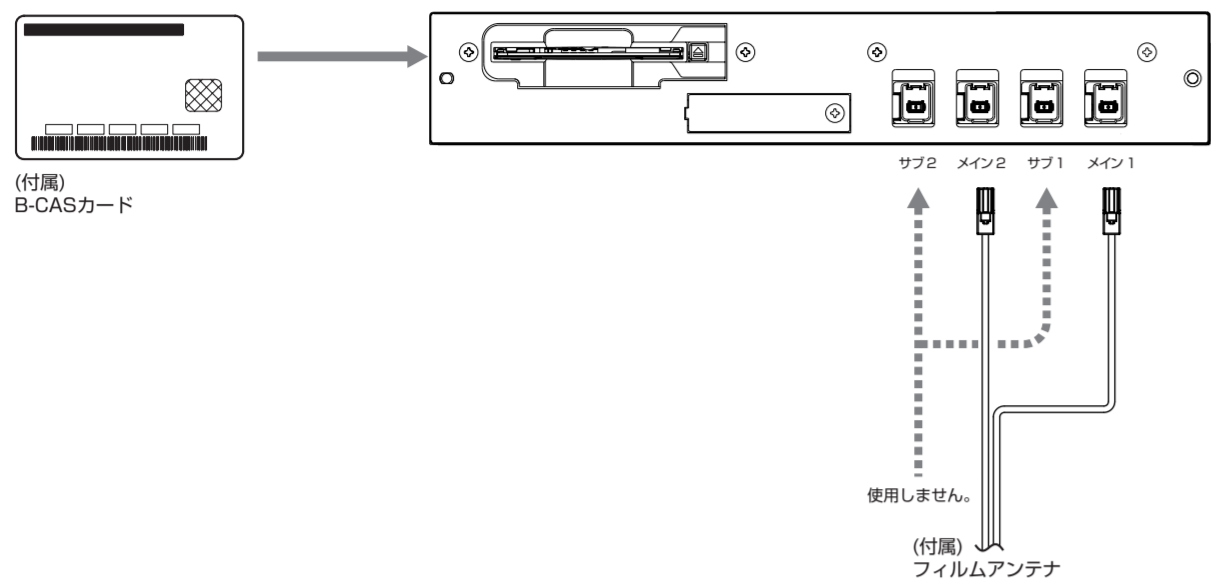
本体のお手入れ

- 本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。
●本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。
※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミのつくことがあります。

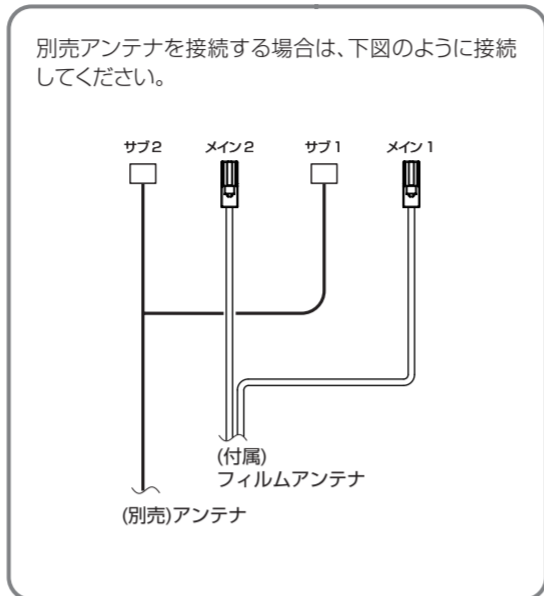
結線図

警告 取り付け・配線の前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。

■ Clarion AV-Naviシステムとの接続例 前面部

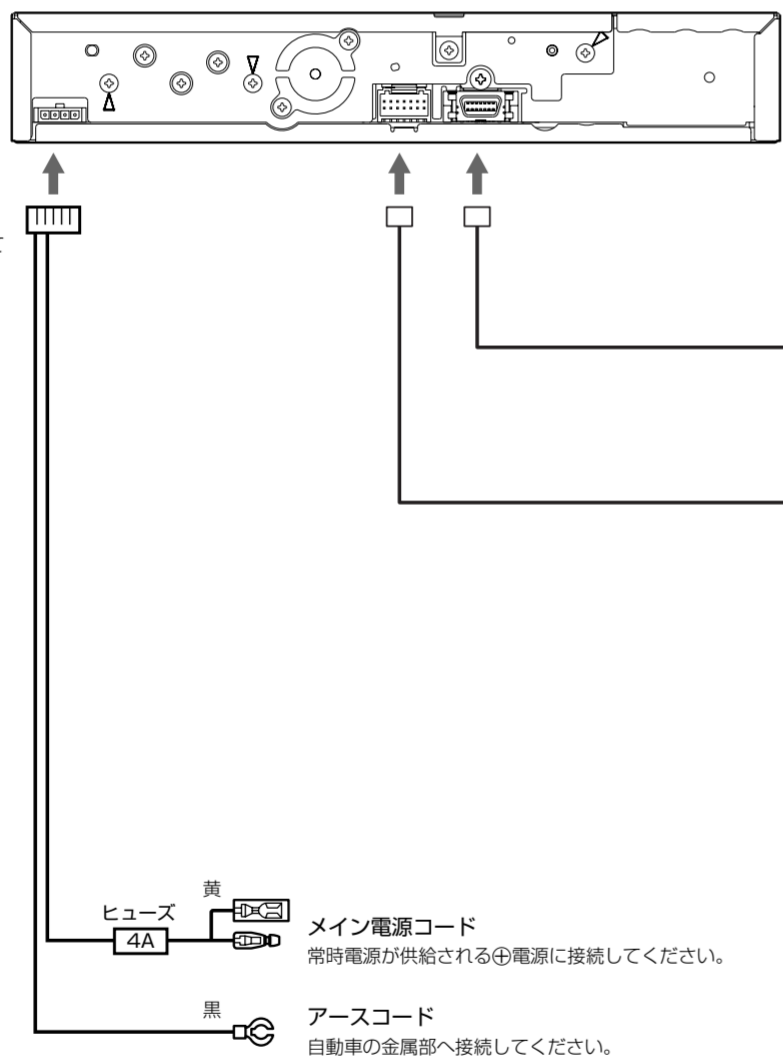


※AV-NaviシステムにDTX870単体を追加する場合は、AV-Naviシステムと本機に同梱されているアンテナ両方を本機に接続してください。



※DTX760用アンテナ (ZCP-112およびZCP-113) は接続できません。

背面部



注意 ショート事故防止のため、電源コネクタを接続する前に、結線内容を再度確認してください。

電源コード
各コードを接続してください。

(付属*) コンポーネント映像ケーブル
CCA-678-500
AV-Naviシステムへ接続します。
※TVチューナー単体販売品には付属しません。

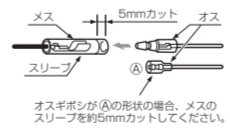
(付属) ナビゲーション接続ケーブル
AV-Naviシステムへ接続します。

※AV-Naviシステムに付属の取付説明書も併せてお読みいただき、正しく接続してください。

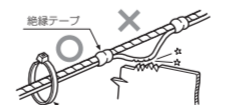
著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力された場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

重要

ギボシやコネクタの接続は、オスとメスが確実にロックするまで差し込んでください。

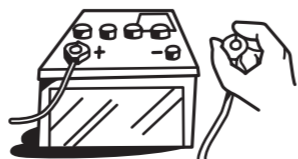


結線終了後は、コードランプやテープでコードを固定してください。



警告

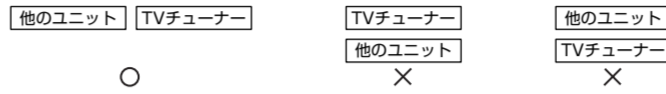
●配線作業中は、バッテリーのマイナス側のケーブルを外してください。ショート事故による感電やケガの原因となります。また、ショート事故による機器内部の部品を破損する原因となります。



TVユニットの取り付け

重要

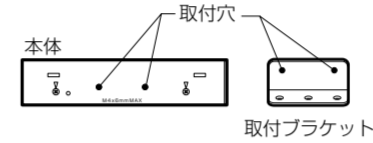
■取り付け位置について
 ・TVユニットを取り付ける場所は、磁気製品からできるだけ離し、涼しい場所に取り付けてください。
 ・TVユニットは高温になるため背面部にファンを設けてあります。取り付けの際にはファンをふさがないように注意してください。
 ・他のユニットとTVユニットを重ねて取り付けしないでください。発熱などの影響により、TVユニットが正常に動作しなくなる恐れがあります。



■トランクの中に取り付ける場合には
 ・スペアタイヤの取出しや収納ポケットの邪魔にならない位置に取り付けてください。
 ・本体は高速マイコンを搭載しており、ケースが熱くなることがありますので、ケースの上にカーペットなどを置かないようにしてください。また、作動時および電源OFF直後の取り扱いには十分注意してください。

1 TVユニットの両側に取付ブラケットを取り付ける

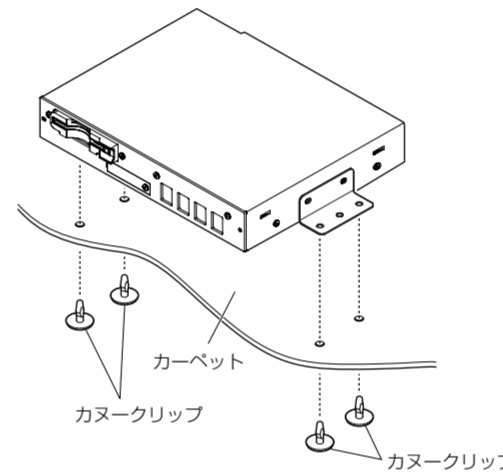
取付ビス (M4×6) を使用して、右図の取付穴にネジ止めします。



■お願い
 ネジ止めする際には、必ず付属の取付ビス (M4X6) を使用してください。指定以外のビスを使用すると破損する恐れがあります。

2 TVユニットを取り付ける

カーベットにカヌークリップ差し込み用の穴を開け、カヌークリップを使用して取付ブラケットに差し込み、TVユニットを固定します。



故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

症状	原因	処理
電源が入らない (動かない)	テレビの電源がOFFになっている。	テレビの電源をONにしてください。(取扱説明書参照)
リモコンで操作できない	リモコンをリモコン受光部に向けて操作していない。	受光部に向けてリモコンを操作してください。(取扱説明書参照)
	リモコンの電池が切れている。	電池を交換してください。(表面の「リモコンの電池を交換する」を参照)
地上デジタル放送が視聴できない	B-CASカードを入れていない (カードを入れる向きが違っている)。	B-CASカードを本機に入れてください。(「B-CASカードの挿入」を参照)
	長期間B-CASカードを挿入したままになっている。	以下を行ってください。 ①カードを抜き、カード接点部 (IC部) の掃除をしてください。 ②カードを抜き差しし、カードと接点部の掃除をしてください。

リセットスイッチについて

本機を再起動するときに押します。リセットスイッチは本体側面にあります。

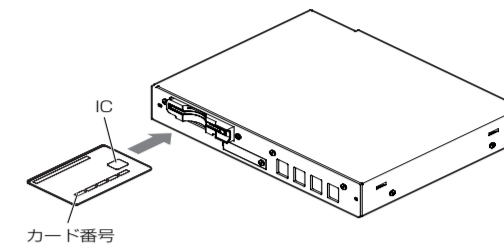


B-CASカードの挿入

1 エンジンを切り、ACC OFFの状態にする

2 B-CASカードを挿入する

図のように、B-CASカードのカード番号が表示されている面を上にして、IC側が奥になるように差し込んでください。
 ※B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
 ※ご使用中はカードの抜き差しをしないでください。カードを抜く場合はエンジンを切り、ACC OFFの状態で行ってください。



保証書とアフターサービス

本説明は、TVチューナー単体販売品を対象としています。AV-Naviセット販売品につきましては、AV-Navi本体の取扱説明書をごらんください。

■保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■保証期間

保証書に記載の期間をご確認ください。

■万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。ただし、脱着にともなう工賃は、お客様のご負担となります。お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品 (機能を維持するために必要な部品) は、製造打ち切り後6年保有しています。

■その他

アフターサービスの詳細、その他ご不明な点は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口、あるいはお客様相談室へご相談ください。

クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
 Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル: 0120-112-140

(9:00~12:00・13:00~17:30/土・日・祝祭日を除く)

Printed in Japan 2007/3

ZT-5002A-A 284-1081-00

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
製造番号	TEL.

*お客様へ...ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。